

七夕伝車

たなばた

でんしゃ



たなばたでんしゃ

えいでん「七夕伝車」の運行

2021年7月1日(木)～8月15日(日)

※車両点検等で運転しない日もございますので、ご了承ください。

七夕飾りと星空フォトで飾られた車内に、皆さまからご応募いただいた七夕短冊(願い事)を吊るし、願い事を乗せて「七夕伝車」が走ります。



車内で「星空フォトギャラリー展」開催!

※実施期間については変更する場合がございますので、決まり次第修正となります。

《ご応募ください!》七夕伝車“願い事”募集

「七夕伝車」運行期間中、車内に飾る七夕短冊(願い事)を募集します。

※ご記入いただいた七夕短冊は運行期間終了後、貴船神社に奉納いたします。

応募方法は裏面をご覧ください。

七夕短冊

たなばたたんざく

七夕短冊

たなばたたんざく

えいでん

お問い合わせ: 叡山電車 運輸課(営業担当)

☎075(702)8111 (土曜・日曜・祝日を除く9:00～17:00)

叡山電車

検索

<https://eizandensha.co.jp>

こころまち つくろう
KEIHAN
叡山電車

むかしむかし天の川の近くに、「織姫」という

一人の娘がおりました。織姫は機織りがとても上手な働き者でした。

天の神様はそんな娘がとても自慢でしたが、織姫は機を織るのに一生懸命で、

自分のことなど、かまおうともしませんそんな姿をかわいそうに思った天の神様は、

一人の若者を織姫に引き合わせました。名は「彦星」といい、一生懸命に

牛の世話をする働き者でした。織姫と彦星はお互いに

一目で好きになり、結婚することになりました。

しかし、結婚してからというもの二人は遊んでばかりで仕事をしません。

機織りの機械にはほこりがかぶり、

畑には草が生え放題、牛も病気になるてしまいました。

七夕物語



さすがに怒った天の神様は、二人をむりやり引き離し、

天の川をはさんで離ればなれにして、会えないようにしてしまいました。

それからというもの二人は泣いてばかりで仕事をしようとしません。

牛の病気もどんどん悪くなっていきます。

こまった天の神様は二人にいました「以前のようにまじめに働くのであれば、

一年に一度(7月7日)だけ会うことを許そう」

その言葉に、織姫と彦星は心をいれかえて一生懸命に働きはじめました。

こうして、7月7日(七夕)になると天の川を渡り、

織姫と彦星が一年に一度だけ会うことができます。

七夕短冊 “願い事” 募集!

期間中に運行する「七夕伝車」に飾る短冊(願い事)を募集いたします。このチラシに付いている“七夕短冊”に願い事を記入し、叡山電車 出町柳駅と修学院駅に設置の「七夕伝車 願い事応募箱」に投函していただくと、「七夕伝車」に飾らせていただきます。

※ご応募いただいた短冊は、期間終了後に貴船神社へ奉納させていただきますので、ご返却はできません。あらかじめご了承ください。
※内容が不適切と思われるものは掲出をいたしかねますので、ご了承ください。

応募締切

～2021年8月1日(日)まで

料金

無料

応募場所

- ・叡山電車 出町柳駅 改札内「七夕伝車 願い事応募箱」
- ・修学院駅 定期券うりば「七夕伝車 願い事応募箱」



「星空フォトギャラリー展」開催

「七夕伝車」の車内で、美しい星々の写真が楽しめる写真展を開催します。

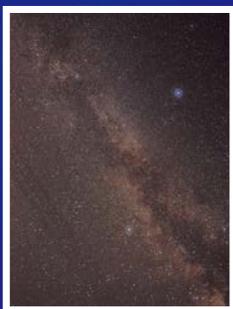
開催期間

2021年7月1日(木)～8月15日(日)

※車両点検等で運転しない日もございますので、ご了承ください。

協力

えいでん星空プロジェクト



夏の三大角と天の川



願い事はチラシに付いている短冊にご記入ください。
願い事はチラシに付いている短冊にご記入ください。